

計画の名称	富山市下水道総合地震対策計画(防災・安全)(重点計画)										変更回数							
計画の期間	平成29年度(1年間)					交付対象	富山市											
計画の目標	災害時における下水道施設の機能を確保するために下水道施設の耐震化対策及び減災対策を計画的に進める。																	
計画の成果目標(定量的指標)	①重要な管路の耐震化率を34.3%(H27年度末)から34.5%(H29年度末)に増加する。 ②マンホールトイレ設置率を0.0%(H27年度末)から2.0%(H29年度末)に増加する。																	
定量的指標の定義及び算定式											定量的指標の現況値及び目標値		備考					
											当初現況値 (H27年度末)	最終目標値 (H29年度末)						
	①重要な管路の耐震化率(%) = (重要な管路のうち、耐震化が行われている延長)/(重要な管路延長)										34.3%	34.5%						
	②マンホールトイレ設置率(%) = (マンホールトイレの設置された避難所)/(マンホールトイレを優先的に設置すべき避難所)										0.0%	2.0%						
全体事業費	合計 (A+B+C)	382百万円	A	378百万円	B	0百万円	C	4百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)		1.0%							
交付対象事業																		
A 下水道事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工程	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考	
											H29							
浜黒崎処理区																		
A-8-6	下水道	一般	富山市	直接	富山市	汚水	改築	浜黒崎処理区幹線耐震化	耐震化診断 1式	富山市					1	策定済	下水道総合地震対策事業	
A-8-7	下水道	一般	富山市	直接	富山市	汚水	改築	浜黒崎処理区幹線耐震化	耐震化実施設計 1式	富山市					10	策定済	下水道総合地震対策事業	
A-8-8	下水道	一般	富山市	直接	富山市	汚水	改築	浜黒崎処理区幹線耐震化	管更生L=0.4km、可とう性継手・人孔浮上防止	富山市					243	策定済	下水道総合地震対策事業	
A-8-9	下水道	一般	富山市	直接	富山市	汚水	新設	浜黒崎処理区マンホールトイレシステム	マンホールトイレシステムN=10基	富山市					38	策定済	下水道総合地震対策事業	
A-8-33	下水道	一般	富山市	直接	富山市	汚水	計画策定	下水道総合地震対策計画策定	計画策定 1式	富山市					8	-	下水道総合地震対策事業	
大山処理区																		
A-10-5	下水道	一般	富山市	直接	富山市	汚水	改築	大山下水処理場耐震化	耐震診断 1式	富山市					78	策定済	下水道総合地震対策事業	
											合計			378				
C 効果促進事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工程	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	備考			
											H29							
浜黒崎処理区																		
C-5-2	下水道	一般	富山市	直接	富山市	新設	地震時応急復旧資機材整備	応急復旧用資機材 1式	富山市					1				
C-5-5	下水道	一般	富山市	直接	富山市	新設	地震時応急復旧資機材整備	応急復旧用資機材 1式	富山市					3				
											合計			4				
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	
浜黒崎処理区																		
C-5-2	基幹事業(A-8-8)の重要な施設の耐震化により防災対策を図るとともに、応急復旧資機材の整備をすすめることにより減災対策を図る。																	
C-5-5	基幹事業(A-8-9)であるマンホールトイレシステムの整備と一体的に実施することにより減災対策を図る。																	

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H29				
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

- ※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。
- ※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。

水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1 富山市下水道総合地震対策計画（防災・安全）（重点計画）		
計画の期間	平成29年度（1年間）	交付対象	富山市

